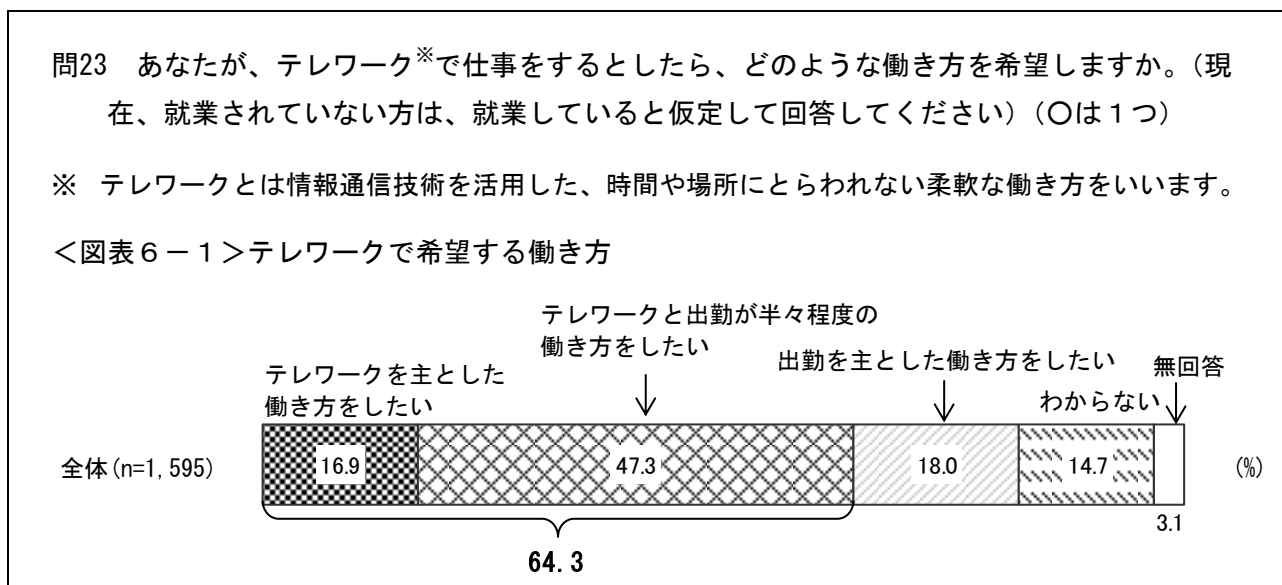


## 6 テレワークで働く環境について

### (1) テレワークで希望する働き方

◇『テレワークを含めて働きたい（計）』が6割台半ば



テレワークで希望する働き方を聞いたところ、「テレワークを主とした働き方をしたい」（16.9%）と「テレワークと出勤が半々程度の働き方をしたい」（47.3%）を合わせた『テレワークを含めて働きたい（計）』（64.3%）が6割台半ばとなっている。

一方、「出勤を主とした働き方をしたい」（18.0%）が約2割となっている。（図表6-1）

#### 【地域別】

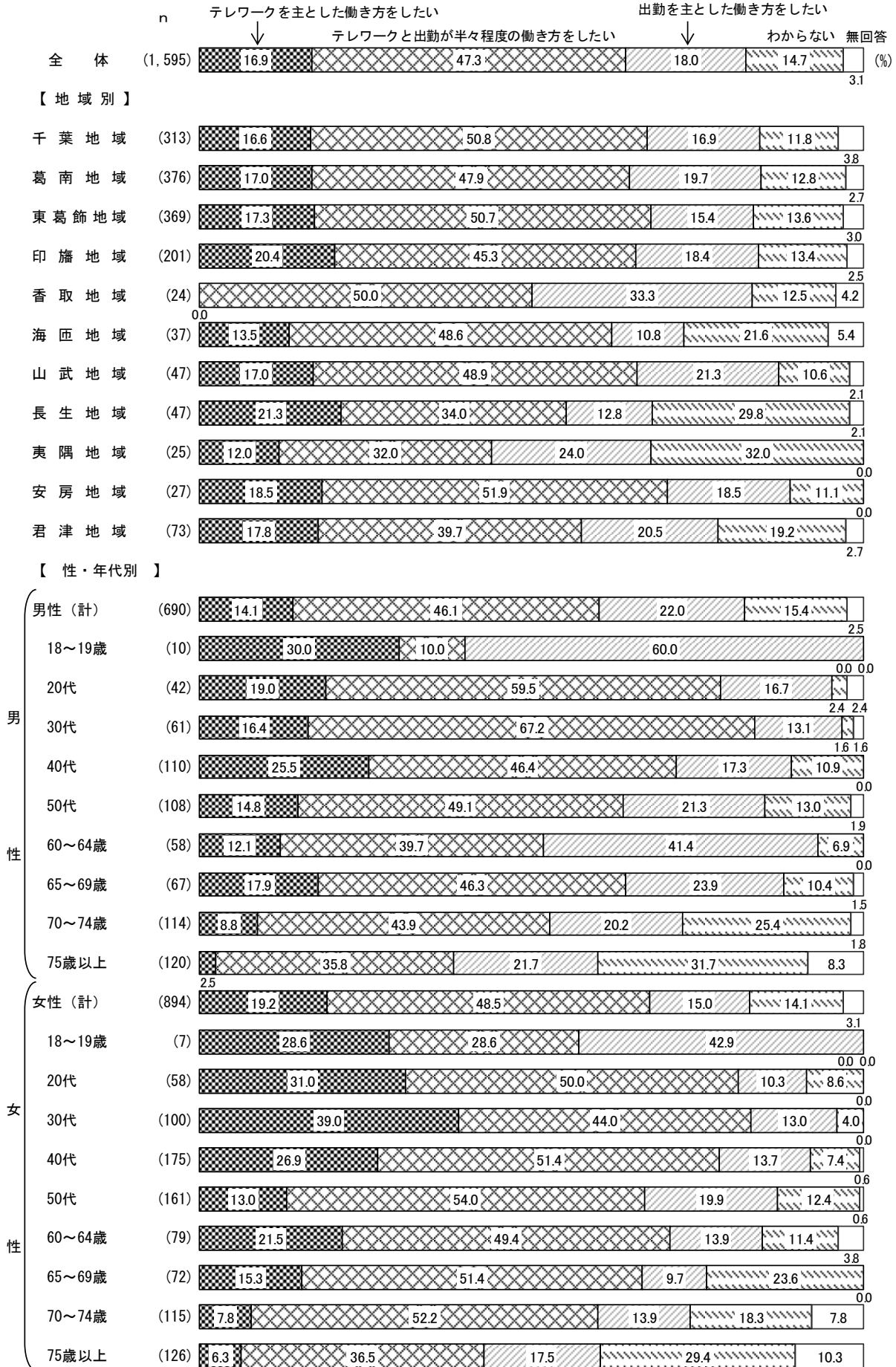
地域別にみると、大きな傾向の違いはみられない。（図表6-2）

#### 【性・年代別】

性・年代別にみると、『テレワークを含めて働きたい（計）』は男性の30代（83.6%）が8割台半ば、女性の30代（83.0%）と女性の20代（81.0%）が8割を超え、男性の20代（78.6%）と女性の40代（78.3%）が約8割で高くなっている。

一方、「出勤を主とした働き方をしたい」は男性の60～64歳（41.4%）が4割を超えて高くなっている。（図表6-2）

<図表6-2>テレワークで希望する働き方／地域別、性・年代別



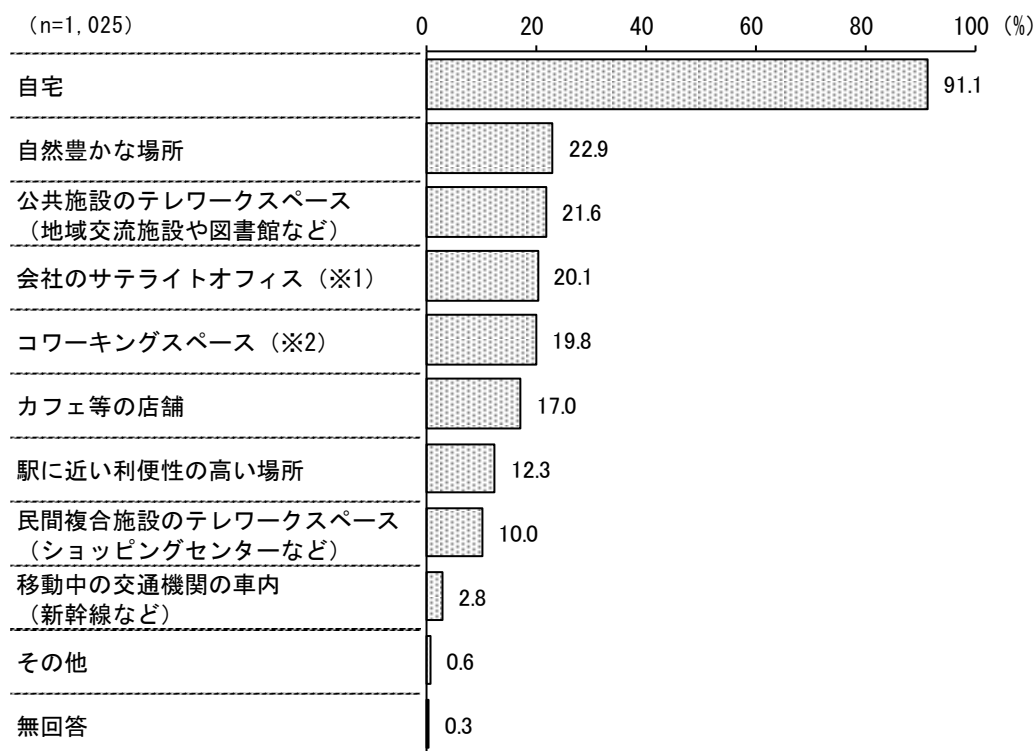
## （1-1）テレワークで働きたい場所

◇「自宅」が9割を超える

（問23で「テレワークを主とした働き方をしたい」または「テレワークと出勤が半々程度の働き方をしたい」とお答えの方に）

問23-1 あなたは、どのような場所でテレワークを行いたいですか。（〇はいくつでも）

＜図表6-3＞テレワークで働きたい場所（複数回答）



(※1) サテライトオフィスとは、企業または団体の本拠地から離れた場所に設置されたオフィスのことをいいます。

(※2) コワーキングスペースとは、多様な職種・業種の人々が、開かれたワークスペースを共有し、それぞれの仕事をする施設をいいます。

「テレワークを含めて働きたい」と回答した1,025人に、テレワークで働きたい場所を聞いたところ、「自宅」(91.1%)が9割を超えて高く、以下、「自然豊かな場所」(22.9%)、「公共施設のテレワークスペース(地域交流施設や図書館など)」(21.6%)、「会社のサテライトオフィス」(20.1%)と続く。

(図表6-3)

### 【地域別】

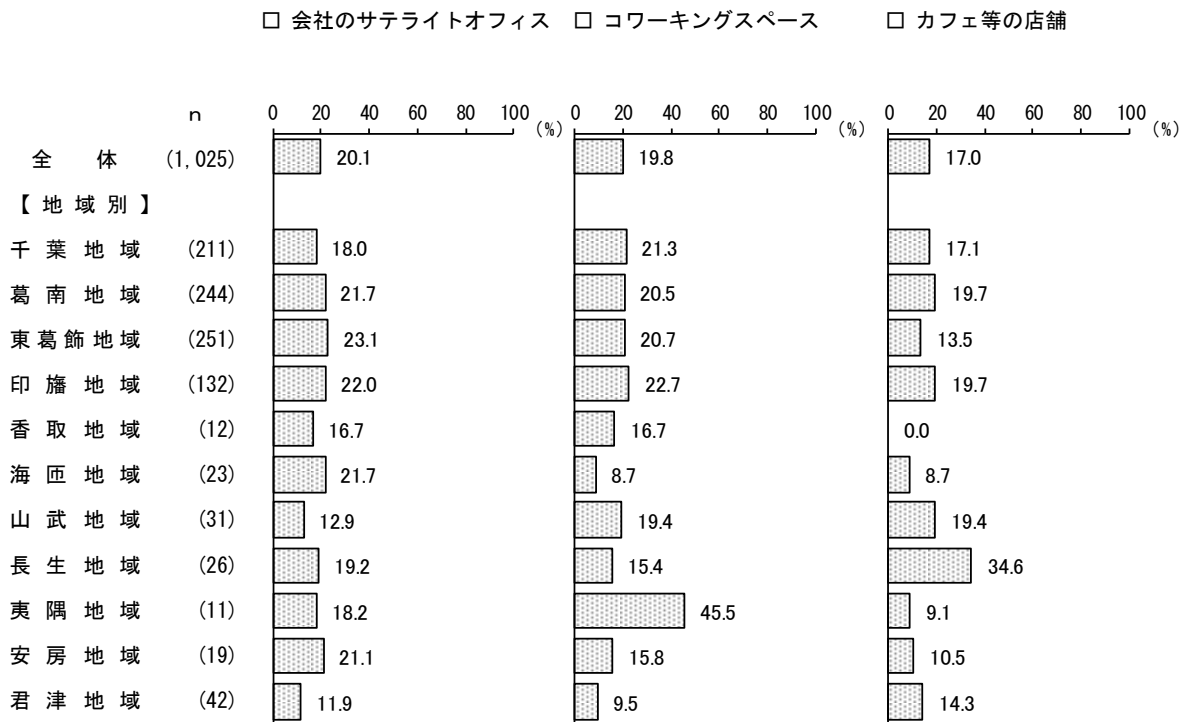
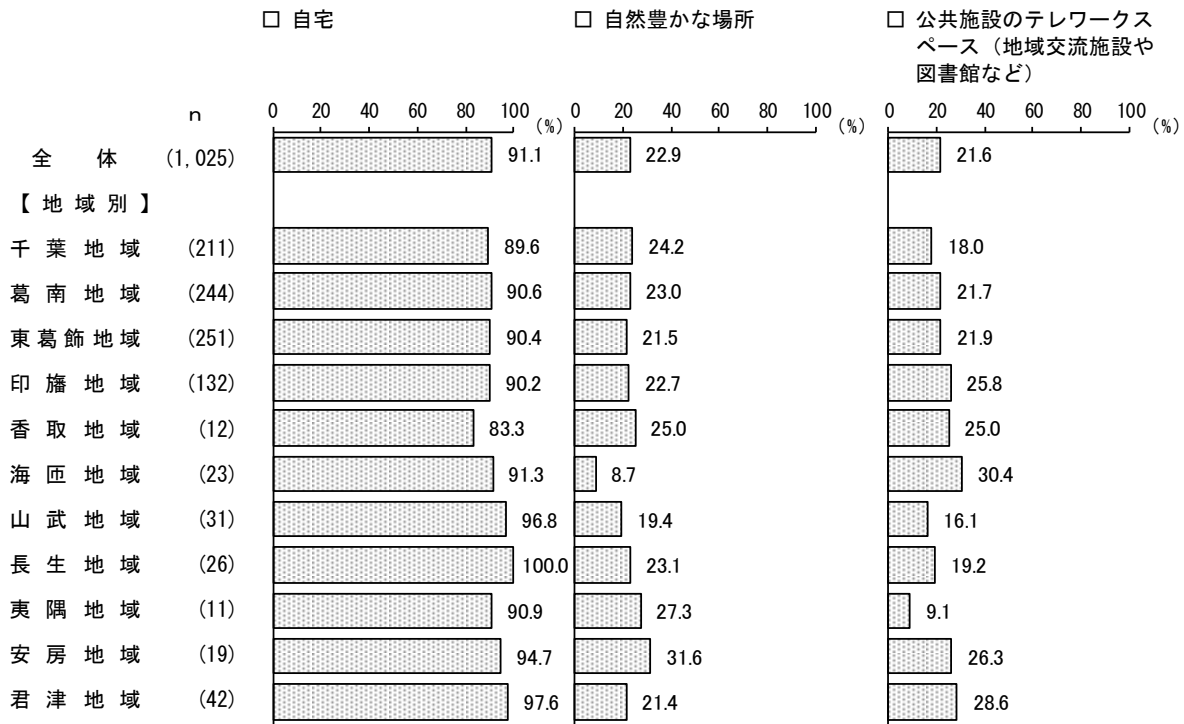
地域別にみると、大きな傾向の違いは見られない。(図表6-4)

### 【性・年代別】

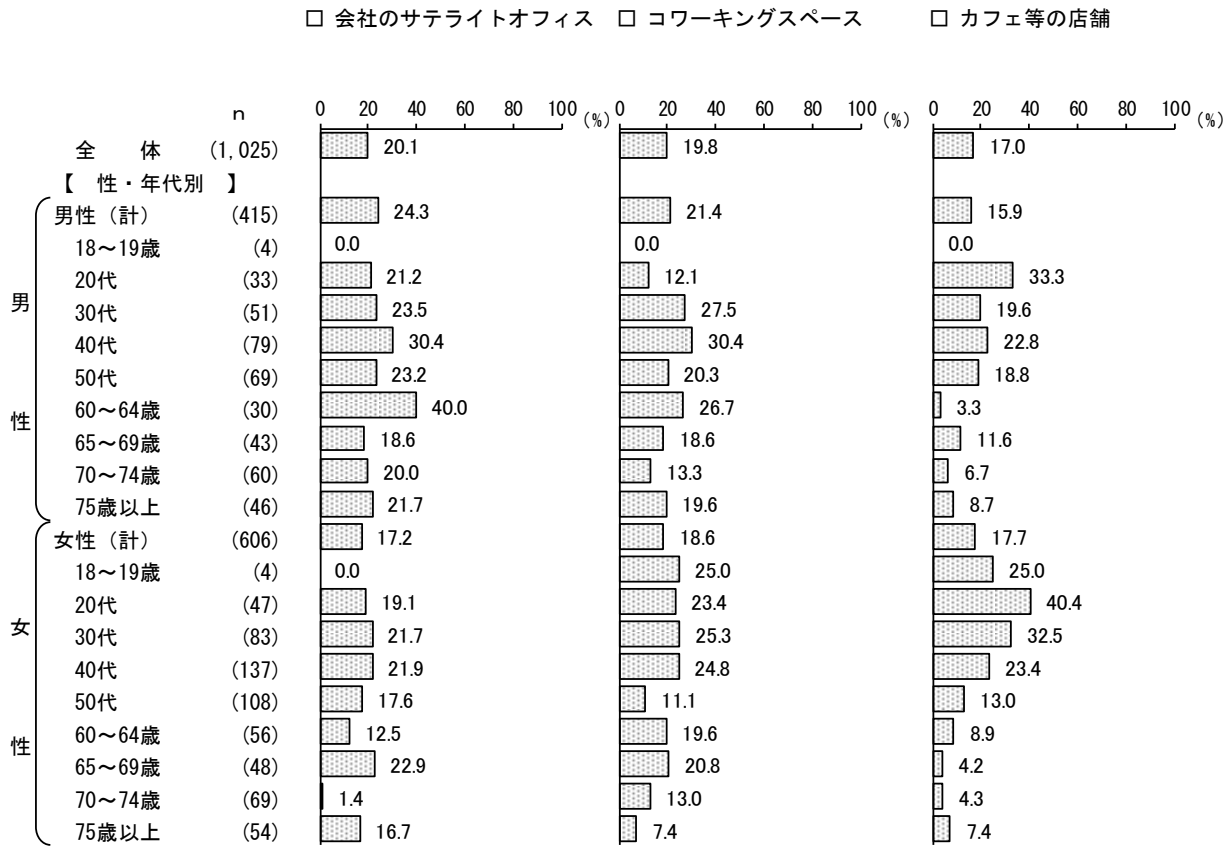
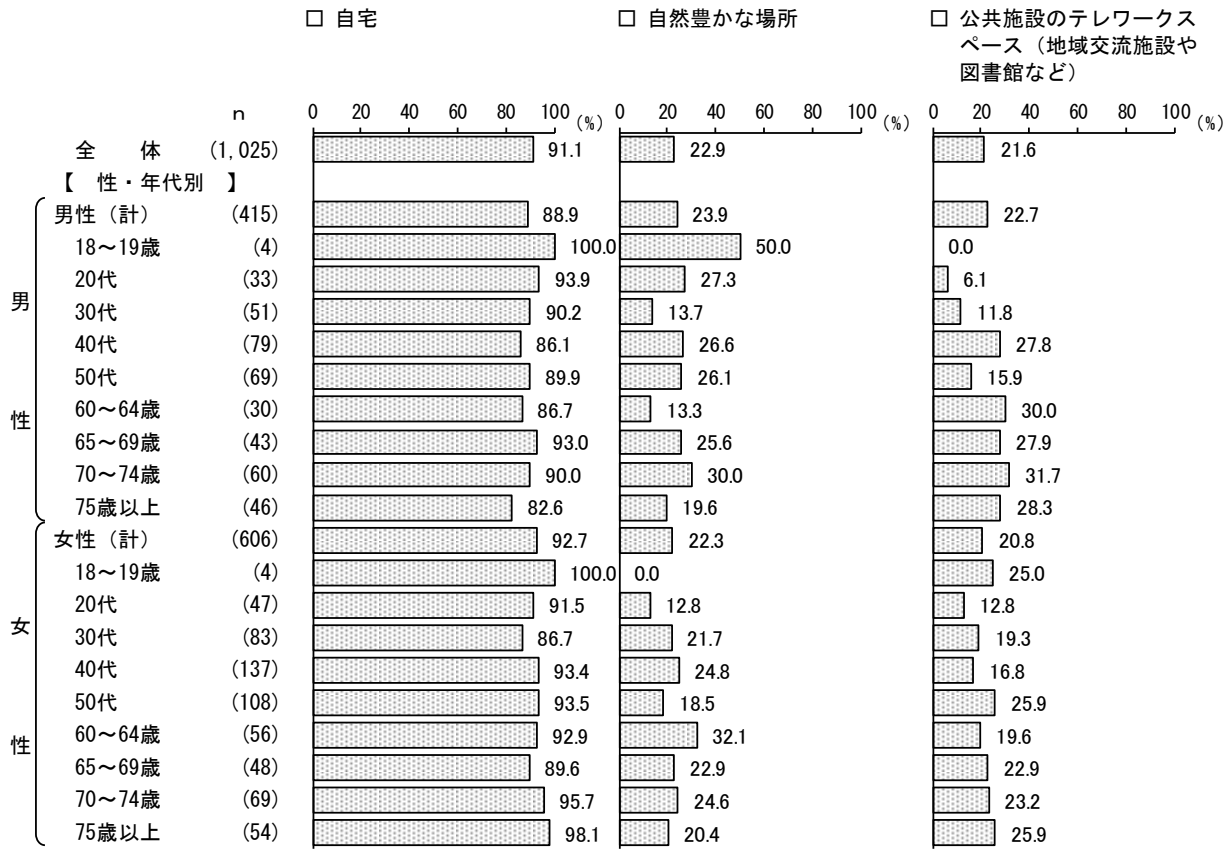
性・年代別にみると、「公共施設のテレワークスペース(地域交流施設や図書館など)」は男性の70～74歳(31.7%)で高くなっている。

「会社のサテライトオフィス」は男性の60～64歳(40.0%)が4割、男性の40代(30.4%)が3割で高くなっている。(図表6-4)

<図表6-4>テレワークで働きたい場所（複数回答）／地域別、性・年代別（上位6項目）

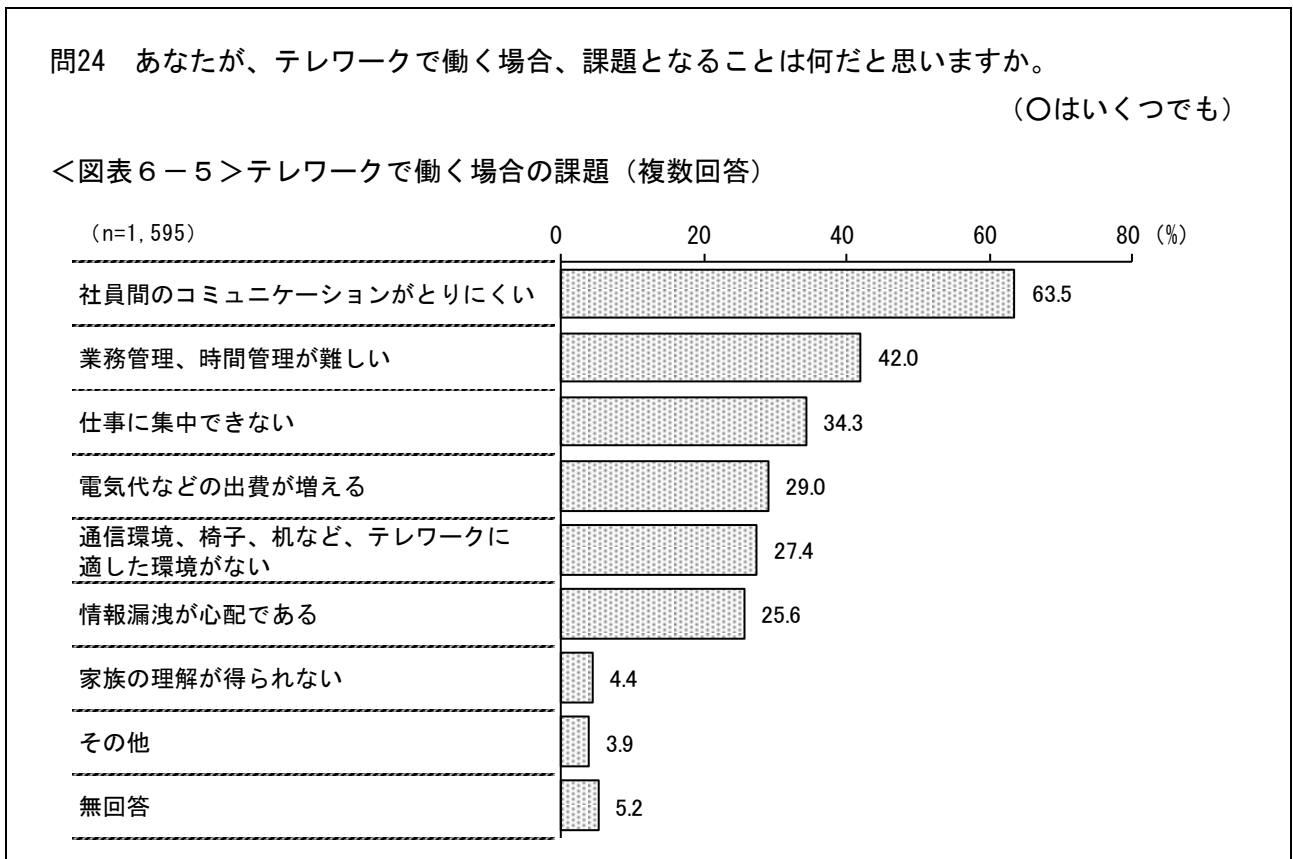


第64回県政に関する世論調査（R4年度）



## （2）テレワークで働く場合の課題

◇「社員間のコミュニケーションがとりにくい」が6割台半ば



テレワークで働く場合の課題について聞いたところ、「社員間のコミュニケーションがとりにくい」(63.5%)が6割台半ばと最も高く、以下、「業務管理、時間管理が難しい」(42.0%)、「仕事に集中できない」(34.3%)、「電気代などの出費が増える」(29.0%)が続く。(図表6-5)

### 【地域別】

地域別にみると、大きな傾向の違いは見られない。(図表6-6)

### 【性・年代別】

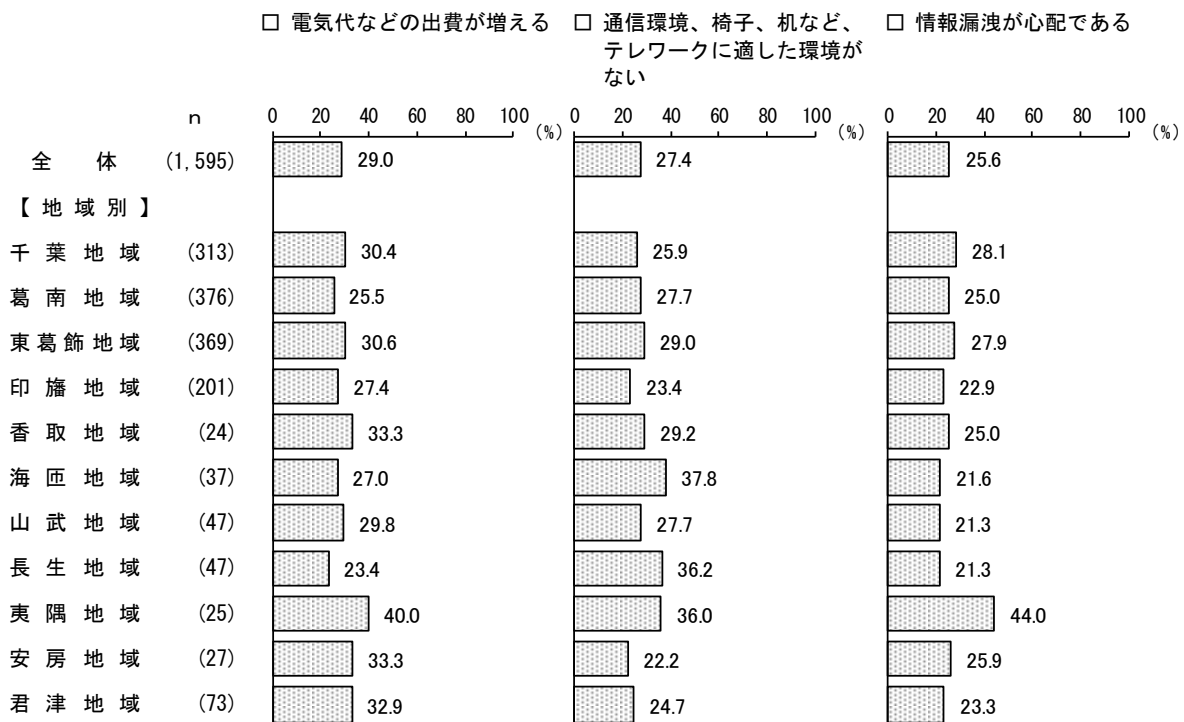
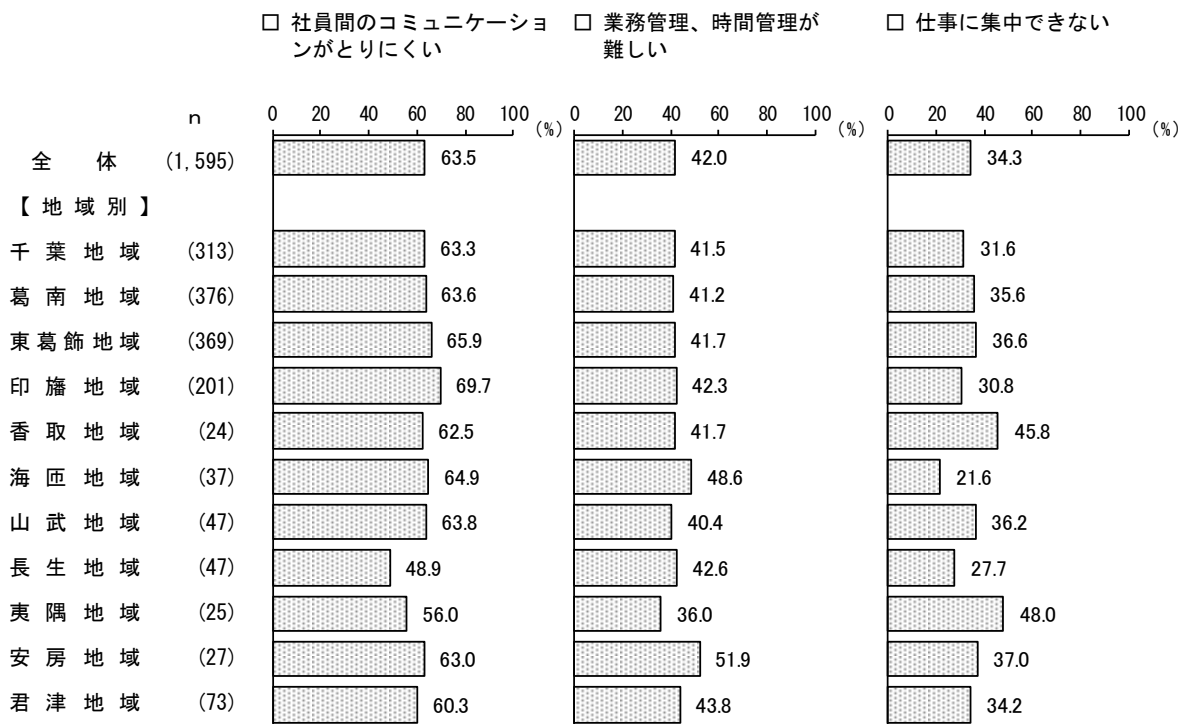
性・年代別にみると、「社員間のコミュニケーションがとりにくい」は女性の40代(73.7%)が7割台半ばで高くなっている。

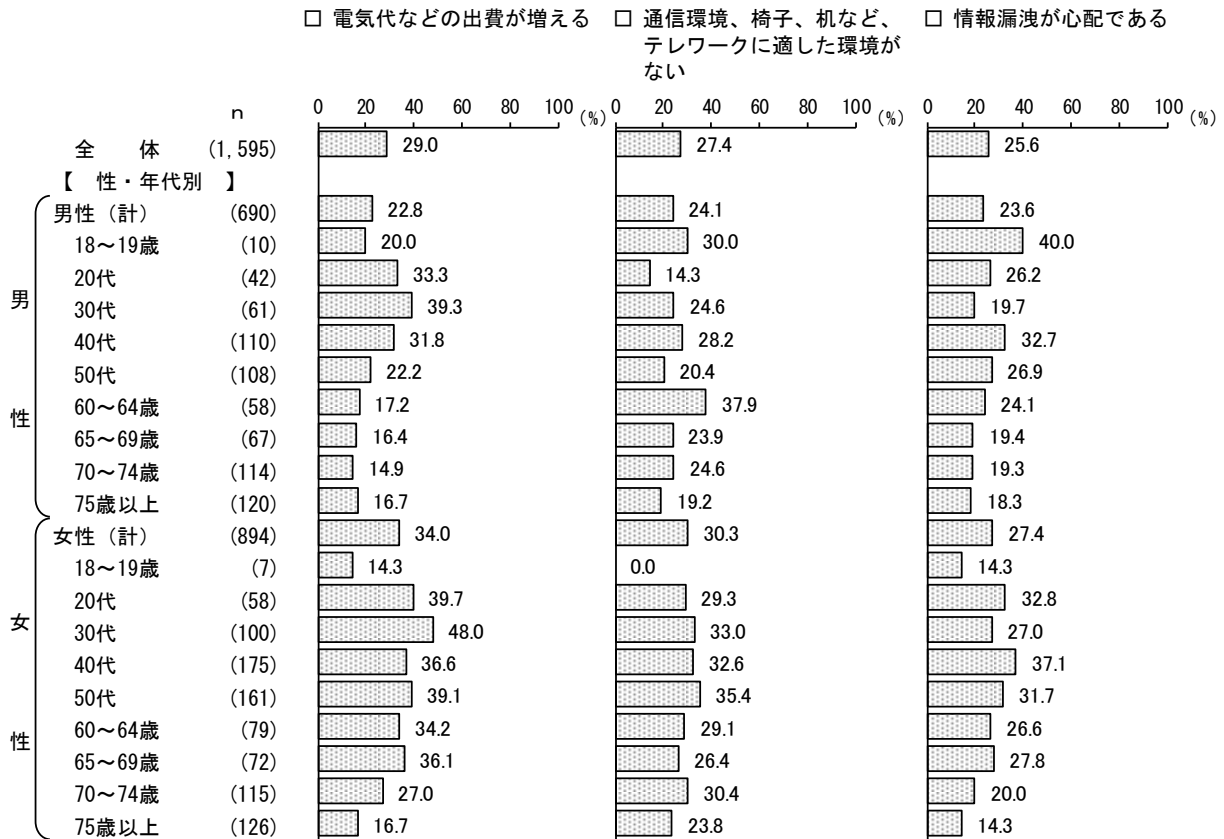
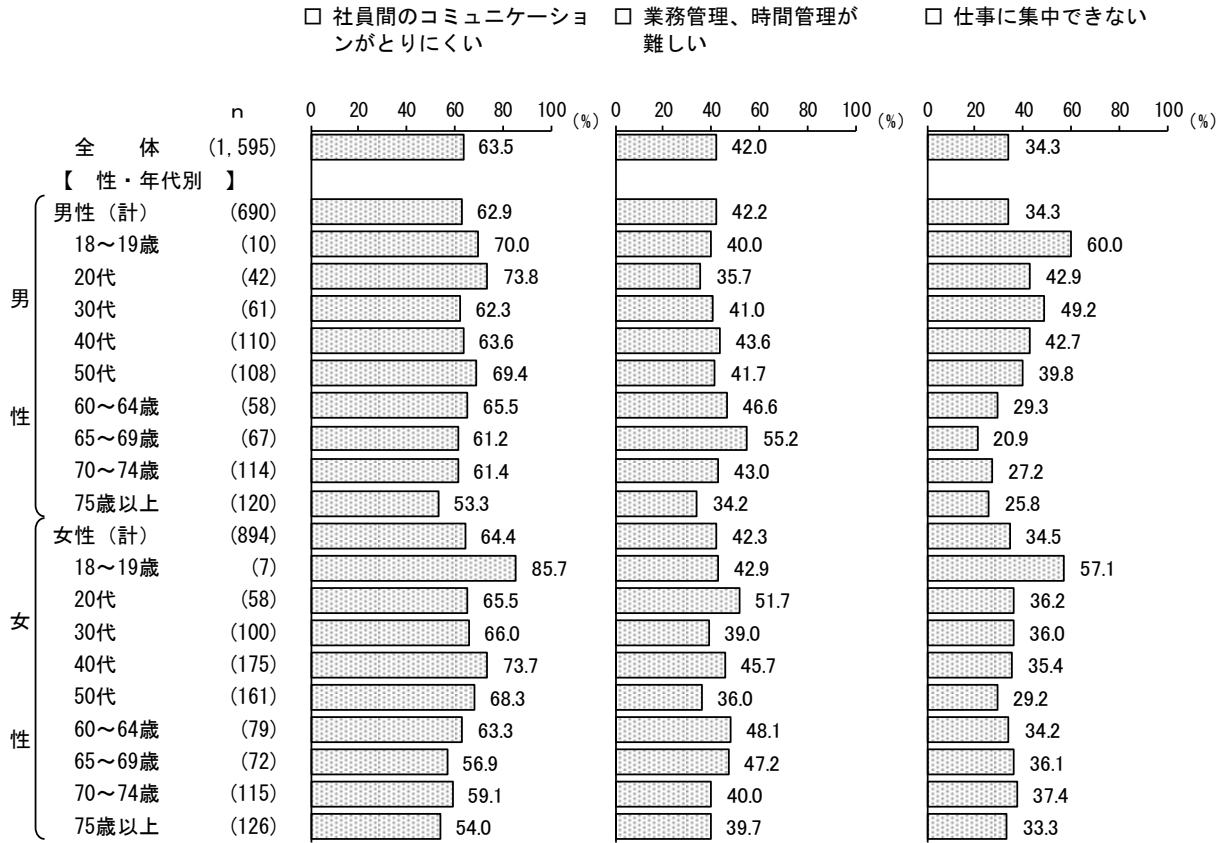
「業務管理、時間管理が難しい」は男性の65～69歳(55.2%)が5割台半ばで高くなっている。

「仕事に集中できない」は男性の30代(49.2%)が約5割で高くなっている。

「電気代などの出費が増える」は女性の30代(48.0%)が約5割、女性の50代(39.1%)が約4割、女性の40代(36.6%)が3割台半ばと高くなっている。(図表6-6)

＜図表6-6＞テレワークで働く場合の課題（複数回答）／地域別、性・年代別（上位6項目）







このほかにも、「テレワークで働く環境について」や問23～問24について、ご意見やご提案があれば自由にお書きください。

ご意見やご提案を自由に記述していただいたところ、134人から回答が寄せられた。一部抜粋してご意見を記載するものとする。

■「テレワークで働く環境について」の自由回答（抜粋）

- コロナ禍の現代では、テレワークは今後もできる限り推進していくべきかと思います。通勤時間とコロナ感染リスクを低減できますし、テレワークで業務が成立するなら、テレワークが当たり前の世界になれば良いと個人的には感じております。（男性、40代、葛南地域）
- 外にオンラインで会議や打ち合わせもできる防音のテレワークスペースがあるといいなと思う。（女性、40代、東葛飾地域）
- もっとテレワークが普及してくれると、時間を効率的に使えて、感染症のリスクも抑えられる。家族との時間もとれて助かる。子どもが小さい時は、家で働けると良いと思う。（女性、30代、印旛地域）
- 出勤とテレワーク半々くらいが丁度良いのではと考えます。テレワーク自体はとても良いものですが、仕事に集中できなかったり等あるため、会社に出勤し適度に人の目があるというの必要ではないかと考えます。テレワークは例えば台風や大雪など出勤が難しい場合に使用する等や、週の決まった日はテレワークというように、ある程度メリハリを持たせたりと工夫が必要かと思います。（男性、40代、葛南地域）
- 自分が実際にテレワークしており月に1～2日くらいの出社しかしていません。課題はやはり、運動不足です。なので朝1時間程度の散歩を実践していますが、これでも足りない気がしておりジムに通うか検討中です。（男性、50代、印旛地域）
- 職務上、個人情報扱う場合があるため、テレワーク環境に制限がある。それに配慮した環境の構築が必要。また、テレワーク環境が可能となるネット環境の準備も不可欠と考えます。（男性、40代、長生地域）
- テレワークを開始してから光熱費は確実に高くなりました。オフィス賃料を下げるなど企業努力で少しでもよいので社員に負担分を還元してもらえると嬉しいです。（男性、30代、東葛飾地域）
- テレワークにおいて1番の問題は、コミュニケーションが従来の方法では取りにくいことだと思います。色々なツールが出てきていると思いますので、それらを取捨選択していくべきだと思います。（女性、30代、東葛飾地域）
- 子どもが家でテレワークで働いているので家族も気をつかう。（女性、75歳以上、東葛飾地域）
- テレワークができる人とできない人がいるので、なんでもかんでもテレワークというのは違うと思う。やれるのに、やらないのは違うと思うけど。（女性、50代、千葉地域）